

厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業  
(難治性疾患政策研究事業))分担研究報告書

神経ベーチェット病診療ガイドラインの策定

研究分担者 廣畑俊成 北里大学医学部膠原病・感染内科

研究要旨

ベーチェット病の診療のガイドラインの作成のため、神経ベーチェット病の CQ と推奨文の確認を行った。また診断と治療のアルゴリズムを作成した。

A. 研究目的

ベーチェット病診療のガイドラインの作成

B. 研究方法

CQを設定して、それに対する推奨文を作成し、神経病変分科会のメンバーにより投票を行い、Delphi法にて同意度と推奨度を決定した。

C. 研究結果

11 の CQ と推奨文、およびそれを組み込んだアルゴリズムが完成した。

D. 考察

今回策定した神経ベーチェット病のガイドラインは、急性型神経ベーチェット病と慢性進行型神経ベーチェット病の診療に有用であると考えられる。

E. 結論

神経ベーチェット病の診療のガイドラインが完成した。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1) 国内

口頭発表 1 件  
原著論文による発表 0 件  
それ以外(レビュー等)の発表 2 件

1. 論文発表

原著論文

なし

著書・総説

1. 廣畑俊成:リウマチ・膠原病診療アトラス、文光堂、東京、2018

2. 廣畑俊成: 膠原病に伴う自己免疫神経疾患. 臨床免疫・アレルギー科 70:599-605, 2018

2. 学会発表

1. 菊地弘敏、板宮孝紘、浅子来美、廣畑俊成、河野肇:Pj-040-2 慢性進行型神経ベーチェット病の治療中に発症したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の 3 例. 第 59 回日本神経学会総会(札幌).2018.5.24 臨床神経学 58:S292, 2018

2) 海外

口頭発表 0 件  
原著論文による発表 0 件  
それ以外(レビュー等)の発表 2 件

論文発表

なし

学会発表

1. Hirohata S, Kikuchi H: Histopathological characteristics of centralnervous system in chronicprogressive neuro-Behçet's disease. 18<sup>th</sup>International Conference on Behcet's Disease, Rotterdam, Sept 13, 2018.

2. Kikuchi H, Tomizuka T, Itamiya T, Asako K, Yanagida T, Kono H, Hirohata S: Strong association of HLA-DRB1\*0901 with Japanese patients with chronic progressive neuro-Behcet's disease. 83<sup>rd</sup> Annual Scientific Meeting, American College of Rheumatology, Chicago, October 21, 2018

H. 知的財産権の出願、登録状況

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし